第102期 中間報告書

2022年４月１日から2022年９月30日まで

目　次

株主の皆さまへ……… 1
財務ハイライト（連結）……… 2
特集……… 3
事業トピックス……… 5
Global Vision達成に向けた取り組み …… 5
とよつうNOW……… 6
IRインフォメーション……… 6

証券コード：8015

豊田通商株式会社

株主の皆さまへ

取締役社長
貸谷伊知郎

　拝啓　平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。
　第102期上半期（2022年４月１日から2022年９月30日まで）の事業内容をご報告するにあたりまして、ご挨拶申しあげます。

　世界経済を概観しますと、コロナ禍から回復の兆しが見えてきたものの、ロシアのウクライナ侵攻を契機としたエネルギー価格の高騰、インフレ率の高まりや急激な円安進展など、取り巻く経済環境の先行きは未だ不透明な状況です。

　豊田通商グループの当上半期の業績につきましては、売上総利益は4,834億円、営業活動に係る利益は2,079億円となりました。また当期利益（親会社所有者帰属）は前年同期比237億円増益の1,512億円となりました。なお、2023年３月期の通期業績予想に関し、当上半期の実績及び今後の見通しを踏まえ、10月28日に業績予想の上方修正を実施し、当期利益2,700億円と過去最高益を更新する見通しとなっております。

　配当金につきましては、中間配当金は当初予想の81円から15円増配の１株当たり96円とし、支払開始日を11月25日とさせていただきました。また、期末配当金は96円と当初予想の81円から15円上方修正しており、これにより1株当たりの年間配当金は前事業年度に比べて32円増配の192円と、13期連続の増配となる見込みです。

　2022年５月に発表した中期経営計画において、豊田通商グループは「次の新しいステージ」へというメッセージを発信しました。かつてない範囲とスピー